

2015年10月16日

【ブルーリボンキャラバン】
もっと知ってほしい大腸がんのこと in 尼崎
第21回関西ろうさい病院 市民公開講座
アンケート結果及びご寄付の報告

2015年10月3日(土) 関西労災病院 がんセンター にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は170名の方が参加され、うち102名の方からご意見を頂きました。(回収率60.0%)。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は10,000円です。大腸癌研究会発行「患者さんのための大腸癌治療ガイドライン」は10冊売れました。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① 関西労災病院内の掲示・スタッフからの案内にて	2.9%
② ほかの病院でのポスター掲示・フライヤー配布にて	16.7%
③ キャンサーネットジャパンのWEBサイトにて	6.9%
④ 友人・知人に誘われて	5.9%
⑤ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	52.0%
⑥ その他(BRCサイト・折込チラシ・関西労災病院HP・宝塚広報誌・保健所・他病院関係者より・ポスターなど)	14.7%
無記入	2.0%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	49.0%
：女	51.0%
無記入	0.0%

② 平均年齢：63.2歳

③ 関西ろうさい病院の受診歴

ある	32.4%
ない	52.9%

付き添い受診のみ	8.8%
無記入	4.9%

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 大腸がん患者（治療開始前）	1.0%
（通院治療中）	4.9%
（治療後フォロー中5年以内）	9.8%
（治療後5年以上経過）	2.0%
（無記入）	2.0%
② 大腸がん患者の家族や友人	26.5%
③ 医療関係者（医師）	0.0%
（看護師）	3.9%
（薬剤師）	2.9%
（その他）	1.0%
（無記入）	0.0%
④ その他（大腸ポリープ・病気に備えて・潰瘍性大腸炎・他がん患者・家族が他がん患者・検査中・保険代理店・介護支援職員など）	38.2%
無記入	8.8%

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	21.6%
② 家族や知人が大腸がんだから	21.6%
③ 大腸がんに関心があるから	52.9%
④ 講演者に関心があるから	2.9%
⑤ その他	10.8%
無記入	0.0%

*その他詳細

- ・以前母が加藤先生に手術をしていただいたので。
- ・自分が大腸がんになる可能性が高いから。
- ・親戚が大腸がんで亡くなり、自分も便潜血でひっかかったから。
- ・大腸がんの知識を得るため
- ・情報収集。
- ・大腸の検査を毎年他病院で施行している。
- ・昨年検便で潜血→内視鏡でポリープ（良性）とった。
- ・がんに関心がある。
- ・現在検査中。
- ・最新の治療法を知りたかったので。

(5) あなたは本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	38.2%	<ul style="list-style-type: none"> • 先生方のお話が非常に理解しやすかった。 • 講演とともに展示もあったから。会場スタッフが良い。 • 各先生方の話が理解しやすくなった。
② まあ満足	47.1%	<ul style="list-style-type: none"> • 基礎的な事柄を丁寧に説明あり。 • 大腸がんの事がよくわかりました。 • 抗がん剤の治療についてよい情報が得られた。 • 転移、抗がん剤の後遺症について聞ければよかった。 • 話がわかりやすかった。トークセッションは顔が見えなくて残念だった。 • 話が分かりやすかった。 • 資料がなく頭に残らない。
③ あまり満足していない	0.0%	
④ 全く満足していない	0.0%	
⑤ どちらとも言えない	1.0%	
無記入	13.7%	

(6) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 基調講演 1：太田 高志先生「大腸がんの概要～もっと知ってほしい大腸がんのこと（大腸がんの概要）」

① 大変参考になった	36.3%
② 参考になった	60.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.0%
無記入	2.0%

■ 基調講演 2：加藤 健志先生「大腸がんの外科的治療とその後の生活」

① 大変参考になった	44.1%
② 参考になった	52.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.0%
無記入	2.0%

■ 基調講演 3：辻 晃仁先生「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的薬治療）」

① 大変参考になった	60.8%
------------	-------

② 参考になった	33.3%
③ 参考にならなかった	1.0%
④ どちらとも言えない	1.0%
無記入	3.9%

■ 情報提供：渡部 昌美さん「相談支援センターの活用方法 FAQ」

① 大変参考になった	36.3%
② 参考になった	54.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.0%
無記入	7.8%

■Q&A トークセッション

① 大変参考になった	24.5%
② 参考になった	25.5%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	2.0%
無記入	48.0%

(7) 参考になった、役に立ったブースに○印をお願いします。

① 中心静脈ポート（CVポート）針刺し体験	21.6%
② 手術用機器操作体験	33.3%
③ ストーマケア用品展示	21.6%
④ 患者支援団体（日本オストミー協会 兵庫県支部・若い女性オストメイ トの会「ブーケ」）	7.8%
無記入	51.0%

(8) 本日のセミナーで一番得たことや、分かったことは何ですか。

【大腸がん患者】

（通院治療中）

- ・抗がん剤について。

（治療後フォロー5年以内）

- ・大腸癌治療のガイドラインがあって、それに基づく治療を進めていく面で安心して主治医と病気と闘うことができる。
- ・自分の体験でもあるが、“健診—早期発見—早期治療の大切さ”を多くの人に知ってほしいと思う。

【大腸がん患者の家族や友人】

- 検査を受けないといけないということ。
- セカンドオピニオンの説明。抗がん剤の副作用をおさえる薬が進歩している事に驚きました。検診の大切さを感じました。
- 新しい化学療法の種類が出てきている事が分かり希望が出てきているのだなと思った。ポート、手術用機器、ストーマなど、手に持って体験できたり、話を聞いたり出来て良いと思った。
- とにかく毎年の検査を欠かさないようにしたいと思いました。
- 手術の仕方もあるということがわかりました。また、薬にも色々あって、当事者になれば迷うと思います。私は腎臓がんを腹腔鏡で摘出し、胃がんも2回内視鏡手術しました。
- 3年前に他の部位のがんになり、化学療法を受けた。大腸への転移を心配している。まじめに検診を受けようと思う。
- 検診・検査が大事。以前、血便が出て不安があった。
- 抗がん剤が沢山あること。色々なサポートが有る事。相談窓口が充実している事を知った。

【医療関係者】

(看護師)

- ステージⅠ、Ⅱーリンパ転移なし。ステージⅢ以上進行がん、リンパ転移あり。
- 年1回の検診の重要性。

(薬剤師)

- 大腸がんの検査、診断、治療（手術、薬物療法、緩和ケア）の内容や治療の流れが非常に理解しやすかったです。検診の重要性を再認識しました。

【その他】

- 手術の違い。薬物療法については初めて知ることが多かった。早期発見がいちばん大事だということの再確認ができました。相談支援センターがあることを知って心のよりどころになると思いました。
- 早期発見。(以前大腸ポリープを取った)
- がん相談支援センターの存在と意義。(病気に備えて)
- がんを過剰に恐れることはない。正しい情報を得ることが大切である。がんは老化です。薬、手術の進歩とともに相談室も大切になってくる。(潰瘍性大腸炎患者)
- 大変ためになりました。
- 1、2・内視鏡等が理解出来た。3・抗がん剤治療の必要性。4・がん相談支援センターよくわかりました。5・Q&A セカンドオピニオン、ポリープなど今後の生活に役立てたい。
- 定期的に必ず検査して早期発見に努める。相談支援センターを充分活用する。生活態度

をきちっとする。(老化を防止することになる)

- まだまだ知らなかったことが多い。大変参考になった。

【無記入】

- 抗がん剤の副作用とは、新聞に髪が抜けるとかあるがうそなのか？リアップは抗がん剤から出来たと聞いた。
- セミナーで相談支援のあることを知りました。
- 1・がんとたたかう事。2・肺がんニボルマブ。3・がん相談支援センターのこと。
- がん相談支援センターの存在と役割について。

(9) 患者さん個々で薬剤の効き方が異なる場合があり、それに合わせた「個別化治療」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	44.1%
② 知らなかった	50.0%
無記入	5.9%

(10) 薬剤の効き方に関する遺伝子検査「RAS 遺伝子検査」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	22.5%
② 知らなかった	72.5%
無記入	4.9%

(11) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「RAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	70.6%
② 検査を受けたくない	2.0%
③ 検査を受けないだろう	8.8%
無記入	18.6%

*受けたい理由

- 抗がん剤治療をするとき、参考になるからとはいえ高額だそうで受けられません。
- 何度も薬剤をかえると身体に負担がかかり、体力が落ちてしまうのは嫌だから。
- より効果的な治療をしていただくため。
- 自分に適した治療を受けたいから。
- 最適の治療を受けたいから。
- 治療の効果をより確実なものとするため。(治療期間が短くできる)
- 効果のある治療を受けられるチャンスがあるなら当然受けたい。
- 家族への遺伝が関心ある。
- きめ細かな治療を受けたいから。
- 治る可能性が高まるなら。

- 同じなら効きが良い方法を選びたい。
- 少しでも治療に良いのであれば。
- 効果がない薬剤を無駄に使用するのは時間とお金の無駄だと思うから。
- 合う合わないを試す時間ももったにないので、無駄な投薬は避けたい。
- 身体の負担が少ない治療を受けたいから。
- 弟が大腸がん→肝臓がんで死亡したから。
- 治療に役立ちそう。

*受けないだろう理由

- 治療代が高価のため。
- 検査代。
- 抗がん剤を服用することに対して抵抗があるため。

*無記入

- 多分相談して受けると思う。
- そこまで考えていない。
- RAS 遺伝子検査の内容がわかるなら。
- 今はわからない。

(12)がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	1位	54.9%
② 生存期間の延長	4位	40.2%
③ 生活の質（QOL）の維持	3位	45.1%
④ 副作用が少ない	2位	47.1%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	5位	34.3%
⑥ 経済的負担が少ない	6位	31.4%
⑦ その他	7位	1.0%
無記入		6.9%

(13) 化学療法薬剤でご存知のものがありましたら、番号に○印をお願いします。（）内はブランド名。

① ベバシズマブ（アバスチン）	21	20.6%
② セツキシマブ（アービタックス）	10	9.8%
③ パニツムマブ（ベクティビックス）	8	7.8%
④ オキサリプラチン（エルプラット）	16	15.7%
⑤ イリノテカン（カンプト）	18	17.6%
⑥ カペシタビン（ゼローダ）	17	16.7%
⑦ テガフル・ギメラシル・オテラシカリウム（ティーエ	15	14.7%

スワン)		
⑧ トリフルリジン・チピラシル塩酸塩（ロンサーフ）	6	5.9%
無記入	68	66.7%

(14) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	45	44.1%
② インターネット	61	59.8%
③ 同じ病気の患者	13	12.7%
④ がん患者会	6	5.9%
⑤ 患者団体・患者支援団体	4	3.9%
⑥ 病院の相談窓口	24	23.5%
⑦ NPO などの相談窓口	3	2.9%
⑧ その他（癌治療学会、臨床腫瘍学会・セミナーなど）	5	4.9%
無記入	21	20.6%

(15) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？（複数回答可）

① 誰が書いているか、明示されている	44	43.1%
② 情報の出典が明記されている	41	40.2%
③ 情報の更新日が明記されている	25	24.5%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	26	25.5%
⑤ その他（厚生省ガイドライン・参考程度・ネットで見ないなど）	6	5.9%
無記入	25	24.5%

(16) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思えますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	50	49.0%
② 医師情報（専門医など）	60	58.8%
③ 治療法の情報	65	63.7%
④ 薬剤に関する情報	31	30.4%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	24	23.5%
⑥ 医療費に関する情報	37	36.3%
⑦ その他（薬局の情報誌に書いて欲しい）	1	1.0%
無記入	16	15.7%

～セミナーに参加されたご感想・ご意見等を下記に記載下さい。～

【大腸がん患者】

(通院治療中)

- 大変参考になりました。
- 早期発見早期治療がいかに大事わかりました。

(治療後フォロー中5年以内)

- ブルーリボンキャラバンを関西（尼崎）でしてくださり、とても嬉しいです。(待っていました！) Q&A のコーナーで遺伝子検査の話が少し長く感じました。ブース出展で実際に見れてとても貴重な体験ができました。ありがとうございました。
- 非常に大勢の方が参加していたのが印象的。手術器具や医療装置などの展示説明が良かった。各医師の説明が分かりやすかった。
- お話もわかりやすく興味深く伺いましたが、CV ポートや手術器具を見せてもらったのが嬉しかったです。内視鏡も見られたらさらに良かったのですが。(メーカー協力にもよるのでしょうか)

【大腸がん患者の家族や友人】

- 大変わかりやすく良かったとおもいます。
- 自分がかんになった時、3人の先生方に手術していただきたいと思いました。
- 化学療法の怖さが少し減りました。新しい薬が出て来る、副作用が減っているなど、希望が見える。食事に関して何か注意点などがあれば良かったなと思う。肉はダメ、とか言うのが本当のところはどうなのだろうか？
- それぞれの先生から、わかりやすい言葉でのお話があり、大腸がんについて理解が深まった。次回も健康でこのセミナーに参加したいと思います。
- 各々大変参考になりました。ありがとうございました。掲示されている区画が見えずらく、耳を傾けるのに一生懸命でした。
- 会場もよく、環境がよく整備されていたと感じました。
- 肺がん。ニボルマブ。免疫の薬。
- 今日のセミナーはまだがんになっていない方には、良いと思った。検診が大切と言われているが、毎年検診を受けていたが家族がかんになった。このような時はどうすればよいかの答えがない。
- ありがとうございました。

【医療関係者】

(看護師)

- 今後の新薬の登場の希望。

(薬剤師)

- またこのようなセミナーがあれば是非参加させて頂きたいと思いました。
- 薬剤師です。薬局で薬を渡す際に何と言ってあげたらよいのか戸惑ってしまうことがあります。心のケアに関しては支援センターの方が一緒に取り組んで頂けると大変心強いと思います。

【その他】

- 丁寧でわかりやすかったと思います。来て良かったです。
- 今回は非常に良かった。(以前、大腸ポリープを取った)
- 2人に1人が「がん」にかかる現在、自分や家族のために極力正しく先進の情報を収集して、万が一の事態に備えておきたい。(病気に備えて)
- 参加して良かった。ありがとうございました。講演、展示、スタッフ、会場全て良かった。(潰瘍性大腸炎患者)
- 良かった。労災病院のレベルの高さを認識した。(狭心症の治療受診)
- 大腸ポリープがあり、毎年10月に内視鏡検査を行っています。大腸がんにならないよう食生活に十分に注意していきたいと思います。(大腸ポリープ)
- 空調寒い。(大腸ポリープ)
- 早期に検査すること。
- 人間ドックで便潜血(+)→精密検査(内視鏡検査)を勧められましたが、再度便潜血検査をして(-)だったので安心していました。今回のセミナーで内視鏡検査(毎年)の必要性を感じました。
- メールアドレスに今後の開催の都度お知らせくだされば有りがたく思います。がんに関心が深いので。(前立腺がん経験者)
- 参考になりました。(2回ポリープをとった。良性でしたが気になって)
- 化学療法について今までより理解が出来た。(大腸がん検査中)
- 医療セミナーに参加したのは、初めてだったので全てが新鮮で参加して良かった。
- 講演の諸先生が医術とともに弁舌(術?)も立派だったことに感心しました。また。病院の皆様の休日返上でのお手配、深謝します。
- 司会者をたてて進行していただいたので、とても良かった。司会者の方が私達の代弁をして下さっているため、各先生の解答がはっきりとし、納得出来ました。参加して色々教えていただきありがとうございました。

【無記入】

- 緩和ケアが治療のためにも必要ときいてなるほどと思った。
- 色々参考になりました。